

熊谷学園3期校友会「パソコン同好会」

パソコン同好会(中級) 第17回「F1～F12キーの使い方」

2015/1/14

課題 ファンクションキーは各キーに便利なショートカットが割り振られていて、それを使いこなせば、パソコンの操作がラクになります。今回は、ファンクションキーの中でも、使い方を覚えておいた方がいいキーを紹介します。

【F2】キー

ファイルやフォルダの名前を変える時に使う。対象のファイルを選択した状態でF2キーを押せば、名前入力の状態になります。

これで、ファイル名を変えようとしたのに誤ってファイルが開いちゃった！ということがなくなります。

【F5】キー

ブラウザを開いている時に押すと、ページを「更新(再読み込み)」できます。わざわざブラウザの「更新」ボタンをクリックする手間がなくなります。

ブラウザとは、ホームページを見るためのソフトのこと

ブラウザとは、browse(拾い読み)という言葉が元になっていて、そもそもはパソコン上の色々なファイルを見るためのソフト全般のことを意味しています。インターネットの普及にともない、ウェブサイト(ホームページ)を閲覧するためのウェブブラウザが急速に浸透しはじめ、「ブラウザといえばウェブブラウザのこと」という常識ができあがったのです。

【F7】キー

入力中の文字を一発で「全角カタカナ」に変換できます。

ばそこん → F7を押すと → パソコン

【F8】キー

入力中の文字を一発で「半角カタカナ」に変換できます。

ばそこん → F8を押すと → パソコ

【F9】キー

入力中の文字を一発で「全角アルファベット」に変換できます。(ローマ字入力時)

ばそこん → F9を押すと → pasokonn

【F10】キー

入力中の文字を一発で「半角アルファベット」に変換できます。(ローマ字入力時)

ばそこん → F10を押すと → pasokonn

F7～F10を使った変換方法さえ覚えておけば、カタカナやアルファベットの単語がでてくたびに交換リストから単語を選ぶ手間がなくなります。

パソコンによっては、入力した文字をカタカナにしたいだけなのに「なかなか変換候補が表示されない！」というストレスを感じることもしばしば……。そんなストレスを1回でも感じたことがある方には、ファンクションキーの【F7】と【F10】はオススメ。

その他のファンクションキーの使い方は下の表にある通り。

▼ファンクションキーのショートカット一覧

キー	役割
F1	使っているソフトやヘルプやサポートを開きます
F2	ファイルやフォルダの名前を変更できます
F3	デスクトップで押すと検索画面が表示されます
F4	ウィンドウのアドレスバーの表示します。 Word や Excel では、繰り返し作業をする時にも使います
F5	ブラウザで表示されているページの更新(再読み込み)
F6	文字を「ひらがな」に変換できます(カタカナ入力時)
F7	文字を「全角カタカナ」に変換できます
F8	文字を「半角カタカナ」に変換できます
F9	文字を「全角アルファベット」に変換できます
F10	文字を「半角アルファベット」に変換できます
F11	ブラウザなどを全画面表示にします。 もう一度 F11 を押すと全画面表示が解除されます
F12	Word や Excel で押すと「名前をつけて保存」画面が表示されます